快挙　坂戸中女子　埼玉駅伝優勝　全国大会へ

５日に行われた埼玉県駅伝競走大会中学校の部で坂戸中学女子が見事優勝を飾った。同校の優勝は３年ぶり。来月１７日１８日滋賀県で行われる全国大会への切符を手にした。

駅伝は襷をつなぐ競技。自分のミスがチームの勝敗を大きく左右する。一人ひとりがみんなのため、チームのためという気持ちをもってゴールをめざす。同校では常に目標を高く掲げ、青柳監督が「県大会は通過点、全国大会３位以上入賞」という生徒の目標にそってプログラミングした練習の成果ともいえる。選手は１４歳から１５歳、２０２０東京五輪の華となるか？そのためにできるだけ支援をしていこうと、坂戸市内は今大変な盛り上がりだ。